

令和4年度



# わかりやすい予算書

- 令和4年度湖西市予算概要 -



湖西市フォトコンテスト 2021 入賞作品「漕ぎ出せ夏空」



# わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から湖西市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

湖西市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和4年度予算は、引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の徹底を図りながら、ポストコロナを見据え、社会経済活動の両立を図るため、更なる『職住近接』による持続可能な発展に向け、『1. 安全・安心、医療、福祉』『2. 結婚、出産、子育て、教育』『3. 産業』『4. 交流』の4本の柱に加え、横断的施策として「カーボンニュートラルやDXの推進」を着実に推進します。

さらに、中長期の施策である「モノづくり人材育成・産業ネットワークの構築」と「土地利活用の推進」も並行して進めます。

重点施策として、子どもを安心して生み、子育てできる環境づくりを推進するため、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を積極的に実施します。

また、湖西市の屋台骨であるモノづくり産業の発展、その礎となる人づくりに向け、20年後、50年後の未来の湖西を見据え、市制50周年を機に新たに「佐吉の郷・スタートアップ支援事業」を創設し、第2の佐吉を目指す人材の育成や企業の支援に取り組んでいきます。ぜひご一読ください。

令和4年4月

## 目次

「予算」から何がわかるの？	1
「予算」はどうやって決まるの？	2
令和4年度の「予算」はどうなっているの？	3
湖西市の令和4年度の「歳入（収入）」には何があるの？	4
「市税収入」はどのくらいあるの？	5
税金などの収入は何に使うの？	6
貯金（基金）はいくらあるの？ 何に使うの？	8
借金（市債）はいくらあるの？ なんで借金するの？	9
家計簿に例えるとどうなるの？	10
令和4年度予算の主な事業・ポイントは？	11
用語解説	16

Q. 「予算」から  
何がわかるの？



A. 市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われるのかがわかります。

## 歳入歳出予算

### 歳入

= 1年間の湖西市の  
収入の見積もり

税金はどれくら  
い見込める？

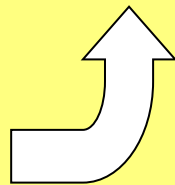
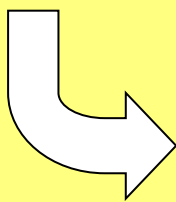
国や県からの  
補助金は？

### 歳出

= 1年間の湖西市  
の支出の見積もり

どんなこと  
に使う？

どんな事業  
をやる？



「ひと・自然・業(わざ)」  
かつながり  
未来へ続くわかまちKOSAI

### 基金

= 貯金

貯金は、いくら  
くらいあるの？  
何に使う？

### 市債

= 借金

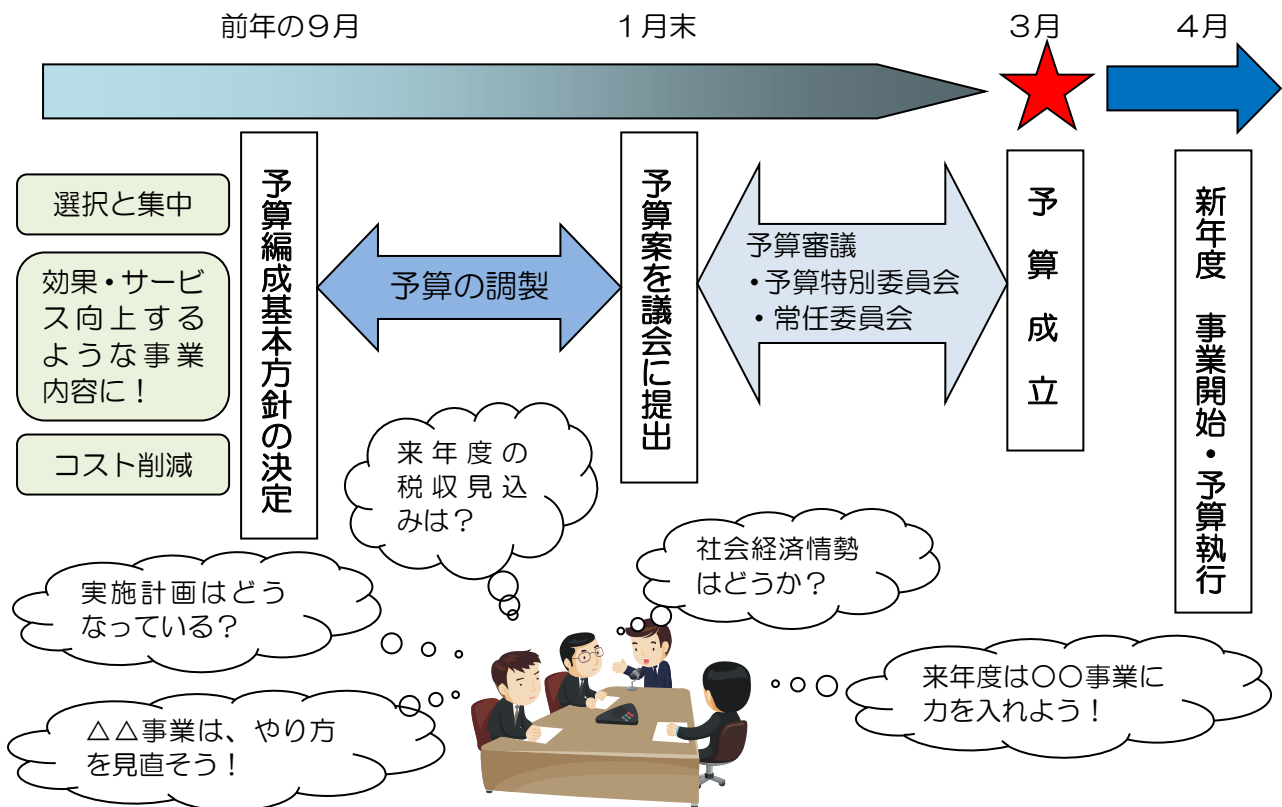
借金は、少ないほ  
うが良い？  
金利の安い時に借  
りたほうがよい？

Q. 「予算」は  
どうやって決まるの？



A. 市長は前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。

### 予算が成立するまでの流れ



予算要求書の作成（各課）  
（どんな仕事をやるのか決めて  
予算の見積もりをします。）  
↓  
予算の査定作業（財政担当課）  
（歳入に見合った歳出となるよう  
調整をします。）  
↓  
市長査定（予算案の作成）

Q.補正予算って何？

A.3月に提出する予算案（当初予算）は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。

予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、不測の事態などが年度の途中で生じた場合に、年度の途中で改めて追加の予算案を調製し、議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

Q. 令和4年度の「予算」  
はどうなっているの？



A. 予算の総額は、

**439億 3,992万円**

一般会計は、

**248億 8,000万円**

#### 一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きな財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。

市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、

**106億 5,666万円**

#### 特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、介護保険料のような特定の収入をもって、事業を行う場合に、一般会計と収支を分けて経理する会計です。

湖西市には、

- ・国民健康保険事業特別会計 **55億 3,500万円**
- ・介護保険事業特別会計 **43億 1,666万円**
- ・後期高齢者医療事業特別会計 **8億 500万円**

があります。

企業会計は、

**84億 326万円**

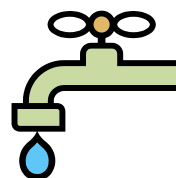
#### 企業会計とは？

特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを「企業会計」といいます。

湖西市には、

- ・公共下水道事業会計 **26億 5,994万円**
- ・水道事業会計 **18億 9,682万円**
- ・病院事業会計 **38億 4,650万円**

があります。

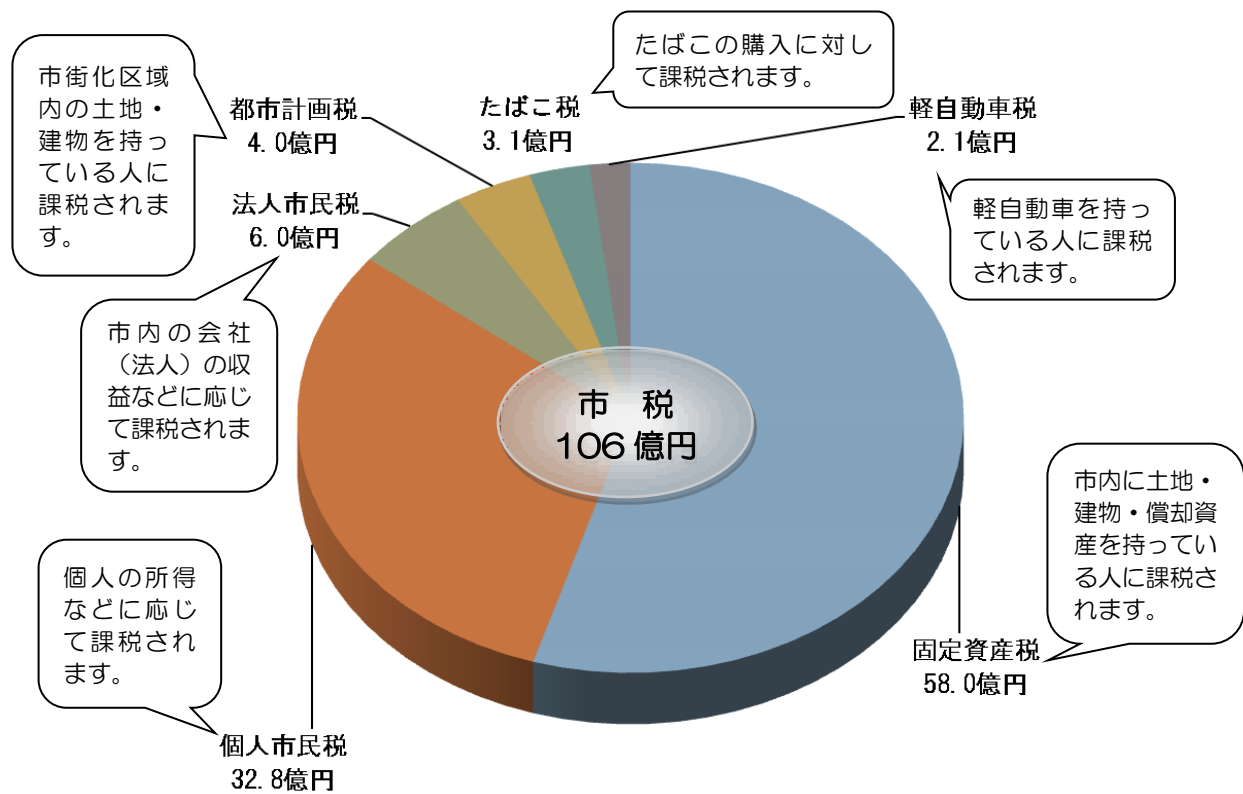




Q. 「市税収入」は  
どのくらいあるの？



A. 皆さんからお預かりする市の税金の合計額は、  
**106億60万円**です。

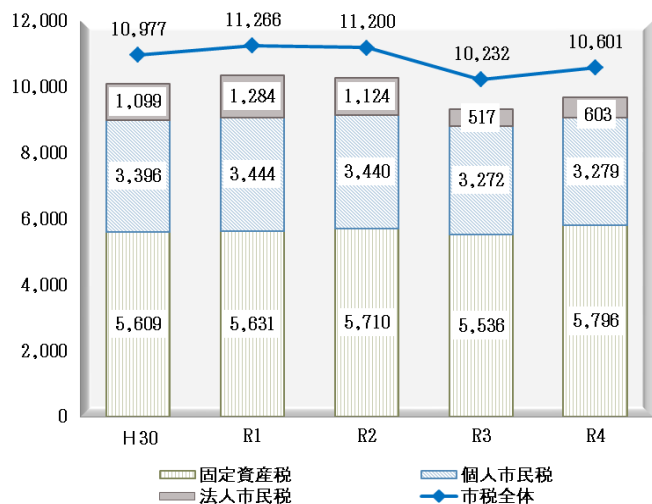


新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ令和3年度と比較し、企業収益等の回復を見込み、個人市民税は、0.2%の増、法人市民税は、16.6%の増となりました。

また、固定資産税については、家屋について新築家屋の増加を見込み4.7%の増となりました。

これらのことから、市税全体では、前年度と比較して3.6%の増となりました。

市税 当初予算額の推移 (単位: 百万円)



Q. 税金などの収入は  
何に使うの？

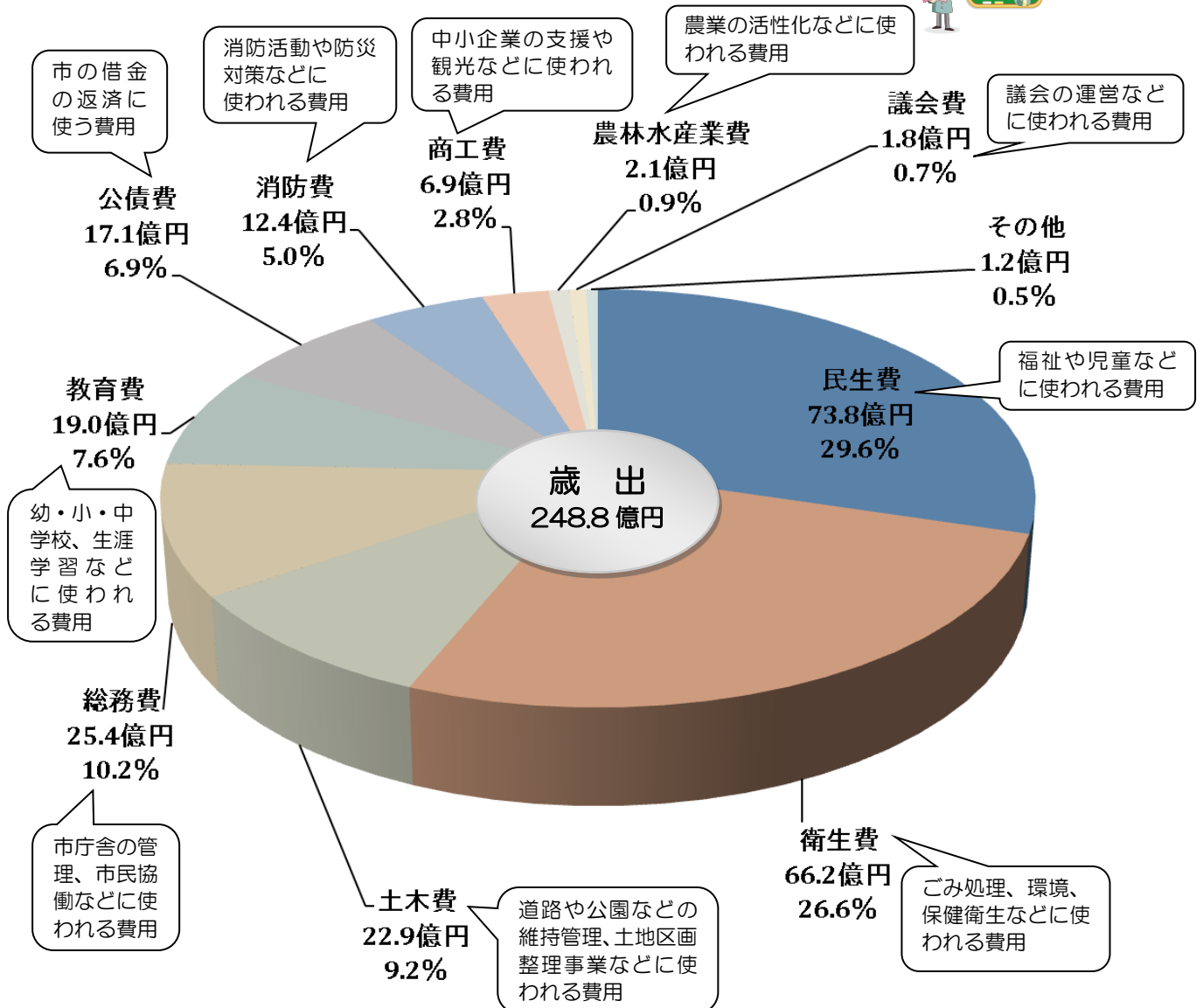


A. 持続可能な発展のために、「安全・安心、医療、福祉」、  
「結婚、出産、子育て、教育」、「産業」、「交流」など  
幅広い事業に使われます。

歳出を使う目的別に整理すると

「どんな目的に使われるお金か？」という視点で  
分類しています。

<<一般会計・歳出（目的別）>>







**Q. 貯金（基金）は、いくらあるの？ 何に使うの？**



**A. 市の貯金は基金といい、主なものは下記のとおりです。基金は、基本的に特定の目的のために積み立てており、その目的のために使用します。**

一般会計には、それぞれの目的に応じた16の基金があります。  
主なものは、次のとおりです。

#### **財政調整基金**

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

R4年度は、持続可能な財政運営を目指し、適切な市民サービスを提供するため、13.2億円の取り崩しを予定しています。

(R4年度末残高見込み) 約28億3千万円

#### **公共施設整備基金**

公共施設の建設及び改修に要する費用に充てるための基金です。R4年度は、浜名湖西岸土地区画整理事業のほか、消防や中学校の施設整備などに3億円の取り崩しを予定しています。

(R4年度末残高見込み) 約28億3千万円

#### **交通遺児等福祉事業基金**

交通事故の防止対策等に要する経費に充てるための基金です。R4年度は、鷺津踏切道路改良等のために、623万円の取り崩しを予定しています。

(R4年度末残高見込み) 約3,968万円



#### **新型コロナウイルスこさい（531）助け合い基金**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いR2年度に新設した基金で、新型コロナウイルス感染症への対策にかかる費用に充てるための基金です。R4年度は経済対策などのために、3,335万円の取り崩しを予定しています。

(R4年度末残高見込み) 約4,235万円

#### **その他の基金**

- ・減債基金 ・ふるさと応援基金 ・豊田佐吉翁記念奨学基金 ・地域福祉基金
- ・青少年育成事業基金 ・文化の香るまちづくり基金 ・育英奨学基金 ・村田光雄奨学基金
- ・環境基金 ・医学修学基金 ・森林環境基金 ・企業版ふるさと納税地方創生基金

Q. 借金（市債）は、いくらあるの？  
なんで借金するの？

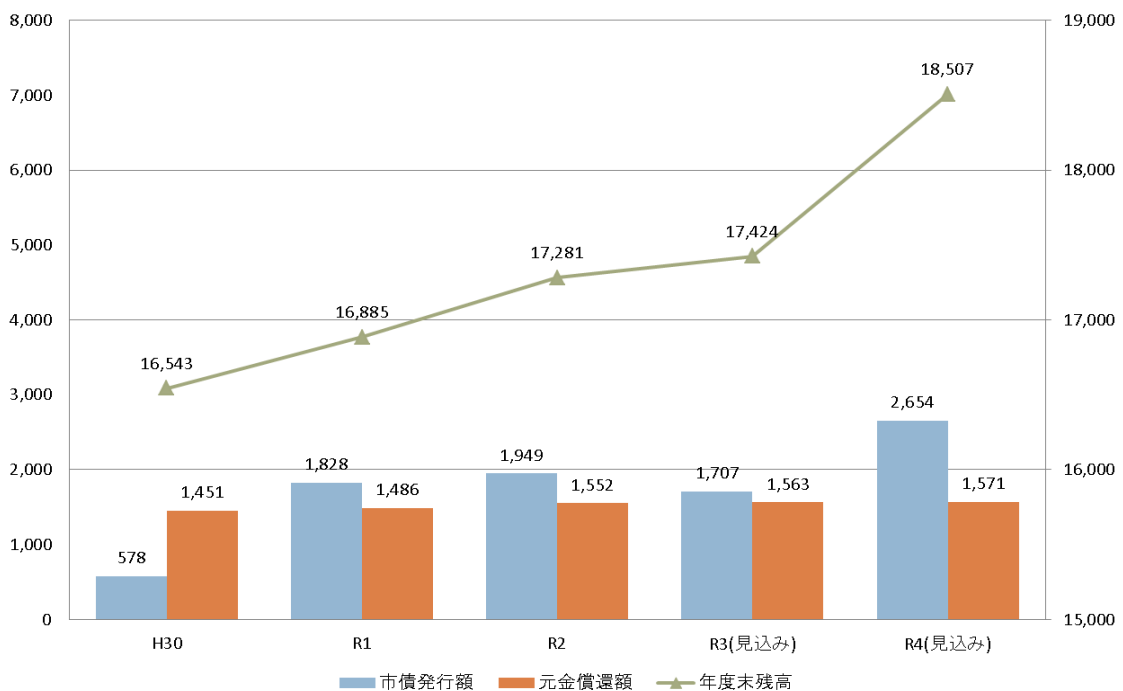


A. 借金の残高の推移は下記のとおりです。公共施設の建設など、一度に多額の費用がかかるときに借金をし、分割して返済することで経費を平準化し、恩恵を受ける将来の市民の皆さんにも負担していただきます。

借金をすると返済の必要が出てきます。借りるお金と返済のお金のバランスを考え、将来の負担が大きくなりすぎないように、適正な管理をする必要があります。

公共施設などは今の世代の人だけでなく、将来の世代の人も利用するため、負担していただくという考えです。

一般会計 市債 年末残高見込み (単位：百万円)



R4年度は、ごみ焼却施設の再稼働事業を筆頭に、大倉戸茶屋松線などの道路整備、公営住宅解体、中学校長寿命化などのために、借入れを予定しています。

市債は借金だから、将来の負担が増え過ぎないように調整しているんだよ。

大事なことね！



Q. 家計簿に例えると  
どうなるの？



A. 市の財政を給与 400 万円（年間）の家計に例えると、  
次のようになります。

収入



・基本給、手当（市税、交付金など）	400 万円
・パート収入（使用料・手数料）	190 万円
・親からの援助（国・県支出金）	45 万円
・繰越金（昨年度残高の繰越金）	71 万円
・貯金の取り崩し（基金からの取り崩し）	16 万円
・借金（市債）	56 万円
<b>合 計</b>	<b>778 万円</b>

支出



・食費（人件費）	146 万円
・家族の医療費（扶助費）	135 万円
・光熱水費、日用品代（物件費）	125 万円
・教育費など（補助金・貸付金）	112 万円
・車などの修理代（維持補修費）	20 万円
・家の増改築等（投資的経費）	152 万円
・子への仕送り（他会計への繰出金）	34 万円
・ローンの返済（公債費）	54 万円
<b>合 計</b>	<b>778 万円</b>



1世帯年収

706 万円

給与 400 万円

給与以外の収入  
306 万円



マイナス

—

必要経費総額

778 万円

食費・医療費 281 万円

光熱水費等 257 万円

家の増改築等 152 万円

子への仕送り 34 万円

ローンの返済 54 万円

イコール

=

不足分

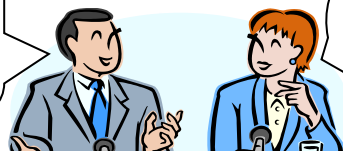
72 万円

貯金の取り崩し  
16 万円

借金  
56 万円



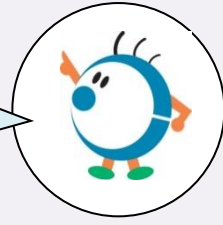
生活費（支出）が増える傾向にあるから、食費や光熱費を節約しても貯金の取り崩しや借金が必要なんだ。



給与やパート収入だけじゃ足りないのね？

不足するお金は、  
貯金の取り崩しと  
借金で賄います。

## Q. 令和4年度予算の 主な事業・ポイントは？



### 市制 50 周年記念事業（戦略③・④）

3,859 万円

令和4年1月に市制 50 周年を迎え、継続的かつ更なる持続可能な未来につながる記念事業を行います。

また、50 周年を契機として、「佐吉の郷・スタートアップ支援事業」による創業支援や「地域おこし協力隊」によるご当地グルメプロジェクト（地場製品のブランド化）、地域イベントの PR など、市の魅力を創造・発信し、地域活性化を図ります。



### 子育て支援の拡充（戦略②）

1 億 6,843 万円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援により、子どもを安心して生み、子育てできる環境づくりを推進します。具体的には、①ワンストップ相談窓口機能の充実、②マタニティタクシー利用の助成制度を新設、③LINE を活用した子育てに役立つ情報のプッシュ型配信、④保育料の引き下げや多子世帯への減免の年齢拡大、⑤放課後児童クラブの増設、などを行います。



### ゼロカーボンシティの実現に向けて（横断的施策①）

2,138 万円

湖西市版ゼロカーボンシティの実現のため、省エネルギー化に向けた診断・分析を行う中小企業への支援や再生可能エネルギーの普及促進、行政におけるゼロカーボン化を推進し、CO<sub>2</sub>排出量の削減を図ります。

環境と産業の持続可能な未来を実現する

#### 湖西市版 ゼロカーボンシティ宣言

- ①省エネルギーの推進と再生可能エネルギー等の普及  
住宅等の省エネ化の推奨、太陽光発電等の普及
- ②「モノづくり産業」の持続可能な発展に向けた産業支援  
太陽光発電導入等の推進、脱炭素経営への支援
- ③オール湖西による脱炭素型社会の形成に向けた、  
地球温暖化に対する意識啓発  
ゼロカーボン講座やイベント、環境学習の開催
- ④行政におけるゼロカーボン化の推進  
・地域マイクログリッドの構築・公用車の次世代自動車化、太陽光発電等の導入

### モノづくり人材育成・産業ネットワークの構築（戦略③）

517 万円

モノづくりのまち・湖西市の産業を持続的に発展させていくため、指針となるモノづくり産業振興計画（仮称）を策定します。同時に、事業承継や人手不足のほか、カーボンニュートラルや EV 化など、一企業のみでは解決困難な課題に対して、商工会、職業訓練センター、行政、関係団体などが連携して体系的に支援を行ったり、企業間のマッチングなどを行う「モノづくり産業ネットワーク」の構築を進めていきます。

湖西市モノづくり産業ネットワーク(イメージ)



### 土地利活用の一体的推進（戦略③）

6,674 万円

「職住近接」に向け、土地の利活用を一体的に推進します。具体的には、①「浜松湖西豊橋道路」で市内に計画されるインターチェンジ付近の開発の検討、②新たな工業用地などのニーズに対応するため、開発可能性調査の実施、③民間宅地開発を促進するため、土地提供者及び事業者への奨励金制度の継続、などを行います。



## 戦略① 安全・安心、医療、福祉

項目	主な内容	予算額	所管
1 新型コロナウイルス対策	地域外来・検査センターでのPCR検査やワクチン接種の実施、及び自宅療養者等に対する食料品等の支援を行います。 また、保育所等の感染症防止対策や中小企業に対する利子補給を引き続き行います。	4億125万円	健康増進課 幼児教育課 産業振興課
2 津波防災対策	津波への対策として、海釣公園防潮堤の整備及び津波防災地域づくり推進計画の策定を進めます。 また、高師山津波避難タワーの完成により、津波避難施設空白区域が解消されたことに伴い、ハザードマップを更新します。	6,208万円	危機管理課
3 BaaS事業とデマンド型乗合タクシー	市内企業が運行するシャトルバスに市民も乗車する「湖西市 BaaS 事業」について、令和3年度に導入したLINEを活用した予約システムに加え、音声自動認識による電話予約サービスを導入するなど機能を拡充します。 また、デマンド型乗合タクシー（コーちゃんタクシー）の運行地域を拡大します。	2,402万円	産業振興課
4 環境センターの再稼働とアメニティプラザ余熱利用	ごみ焼却施設の再稼働工事でリサイクルプラザの長寿命化工事を行います。 また、再稼働工事に併せて、ごみ焼却の余熱を、隣接するアメニティプラザの温水プール等に利用できるようにします。	33億6,989万円	廃棄物対策課
5 畜産臭気対策	すべての畜産事業者において、悪臭の発生源を調査し、その結果をもとに、改善策の実施につなげていきます。	1,323万円	環境課 産業振興課
6 (仮称)消防防災センターの建設に向けて	消防本部の庁舎の老朽化が進んでいるため、新たに(仮称)消防防災センターの建設を進めていきます。併せて、防災機能の充実強化を図るため、防災センター機能等と複合化します。	7,065万円	消防総務課

## 戦略② 結婚、出産、子育て、教育

項目	主な内容	予算額	所管
1 ワンストップ相談窓口機能の充実	子ども家庭課内に「子ども家庭総合支援拠点」としての機能を持たせ、「育ちの応援ステーション」として、子どもの育ちに関する様々な相談に対応する「ワンストップ相談窓口」を充実させます。	—	子ども家庭課
2 マタニティタクシーの導入	妊婦が健診や分娩のため、医療機関への交通手段としてタクシーを利用した費用の一部を助成する制度（マタニティタクシー）を新設します。	9万円	子ども家庭課
3 子育て関連情報のプッシュ型配信	スマホなどで健診や子育て教室の日時など、子育てに役立つ情報を受け取れるよう、LINEによる情報発信を行います。	—	子ども家庭課

項目		主な内容	予算額	所管
4	保育料の引き下げ	保育料を引き下げるとともに、多子世帯への減免の年齢拡大を行います。	952 万円	幼児教育課
5	放課後児童クラブの増設	岡崎小学校区において、令和5年度に、放課後児童クラブを2単位増設するための工事を行います。 また、新居小学校区においては、令和6年度に放課後児童クラブ2単位の増設に向け、順次進めていきます。	1億5,882万円	教育総務課
6	パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入	性の多様性に寄り添った取組の推進として、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を開始します。	—	市民課
7	給食センターの整備に向けて	安全・安心でおいしい給食を安定的に提供できる給食センター整備のため、事業者の公募や候補地の地質調査・測量を行います。	3,960万円	教育総務課
8	教育施設の環境整備	児童・生徒が安全・安心で快適な教育環境で学習できるよう、岡崎中学校天井落下対策や鷺津中学校長寿命化、新居小学校トイレ洋式化などを順次進めていきます。	6,370万円	教育総務課

## 戦略③ 産業

項目		主な内容	予算額	所管
1	モノづくり人材育成・産業ネットワークの構築	モノづくりのまち・湖西市の産業を持続的に発展させていくため、指針となるモノづくり産業振興計画（仮称）を策定します。同時に、事業承継や人手不足のほか、カーボンニュートラルやEV化など、一企業のみでは解決困難な課題に対して、商工会、職業訓練センター、行政、関係団体などが連携して体系的に支援を行ったり、企業間のマッチングなどを行う「モノづくり産業ネットワーク」の構築を進めていきます。	517万円	産業振興課
2	佐吉の郷・スタートアップ支援事業	豊田佐吉翁のふるさととして、創業支援を拡充します。具体的には、空き店舗等を活用した創業支援に加え、創業・新事業のためのクラウドファンディングに係る利用手数料の一部を補助する制度を新たに開始します。	732万円	産業振興課
3	土地利用の一体的推進	「職住近接」に向け、土地の利活用を一体的に推進します。具体的には、①「浜松湖西豊橋道路」で市内に計画されるインターチェンジ付近の開発の検討、②新たな工業用地などのニーズに対応するため、開発可能性調査の実施③民間宅地開発を促進するため、土地提供者及び事業者への奨励金制度の継続、などを行います。	6,674万円	都市計画課
4	浜名湖西岸土地区画整理事業及び大倉戸茶屋松線整備の推進	雇用の創出や産業の振興のため、新たな工業団地を造成し、そのアクセス道路となる大倉戸茶屋松線の整備を進めます。	5億7,963万円	都市計画課 土木課

## 戦略④ 交流

項目		主な内容	予算額	所管
1	市制 50 周年記念事業	令和4年1月に市制 50 周年を迎え、継続的かつ更なる持続可能な未来につながる記念事業を行います。	2,770 万円	企画政策課
2	新居弁天地域利活用事業	新居弁天公園を年間通じて更なる賑わいが生まれる地域とし、市の観光ブランド力を強化するため、公募により選定された事業者と連携し、利活用を進めていきます。	—	文化観光課
3	新居地域センターのリニューアル	文化芸術、社会教育、自治活動等の振興を図るため、バリアフリー化を含め利用しやすい施設となるよう改修を進めます。	2,514 万円	新居支所
4	地域おこし協力隊の活用	市制 50 周年を契機として、ご当地グルメプロジェクト(地場産品のブランド化)や地域イベントの PR など、市の魅力創造・発信による地域活性化を図るため、「地域おこし協力隊」を活用します。	357 万円	企画政策課
5	みらいのこさい提案制度の拡充	持続可能なまちづくりのため、地元の市民・企業と行政が連携して、地域課題の解決に向けた取り組みを強化します。	50 万円	企画政策課

## 横断的施策① ゼロカーボンシティの実現に向けて

環境と経済の好循環による持続可能なまちづくりと「職住近接」を実現するため、湖西市版ゼロカーボンシティを目指します。

項目		主な内容	予算額	所管
1	省エネルギー化に向けた中小企業支援	中小企業者等の省エネルギー化推進のため、省エネルギー診断・分析に要した費用を助成する制度を新設するとともに、さらなる支援策の拡充を検討していきます。	32 万円	環境課
2	地球温暖化対策	環境と産業の持続可能な未来を実現するため、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定します。 また、CO <sub>2</sub> 削減のため、環境教育(アースキッズ)や緑化のための事業などを行います。	1,145 万円	環境課
3	環境にやさしいエネルギーの普及	家庭用蓄電池、家庭用コージェネレーションシステム、低公害車(電気自動車など)に加え、V2H(電気自動車に蓄えた電気を家庭で利用するシステム)の導入者に対する助成を新設し、CO <sub>2</sub> 排出量の削減を図ります。	500 万円	環境課
4	行政におけるゼロカーボン化の推進	既存の公共施設、及び今後新設する公共施設において、再生可能エネルギー設備の導入を積極的に検討します。 また、公用車への電気自動車の導入、及び新居図書館や勤労者体育センターなどの公共施設で、既存の照明を LED 化し、省エネルギー化に取り組みます。	461 万円	環境課 資産経営課
合計			2,138 万円	



## 横断的施策② DXの推進

デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進により、今後の社会変革への対応や人口減少対策、産業の活性化などの地域課題の解決を図り、「職住近接」の実現と持続可能なまちづくりを目指します。

項目	主な内容	予算額	所管	
1	GIGA スクール構想の推進	1人1台のタブレット端末を活用し、新しい生活様式に対応した授業を目指すとともに、学校・家庭での活用環境の整備を行います。	6,499 万円	教育総務課
2	学校・保護者間における連絡用アプリの導入	保護者がいつでもどこでもスマホなどで学校からのお知らせを受け取ったり、学校へ欠席の連絡をしたりできるよう、連絡用アプリを導入します。	121 万円	教育総務課
3	電子書籍の貸し出し	スマホやパソコンで電子書籍を借りて読むことができるサービスを導入します。	1,097 万円	図書館
4	シティプロモーション等におけるデジタル技術の活用	デジタルコンテンツ(ウェブページ、動画など)を強化し、デジタル広告等によりコンテンツへの誘導を図ることで、市内外における市のイメージ向上や、市外における認知度の向上を図り、移住定住促進、観光交流客数増加、市民の愛着の醸成などにつなげていきます。	180 万円	秘書広報課
5	行政手続きのオンライン化推進	いつでも、どこからでも行政手続きができるよう、マイナンバーカードによる本人確認に対応した電子申請システムを導入することで、行政手続きのオンライン化を推進します。	214 万円	DX 推進課
6	地図情報のインターネット公開	湖西市への移住・定住を考える人や事業者が必要な情報を入手できるよう、都市計画や道路など、市で保有する地図情報をインターネット上で公開します。	337 万円	DX 推進課
7	キャッシュレス決済の推進	各種証明書等の支払いや市税、国民健康保険税、市営住宅使用料、上下水道使用料について、スマホアプリで読み込んで納付するキャッシュレス決済に加え、令和4年度から、上下水道使用料について、クレジットカードによる納付もできるようにします。	224 万円	税務課 水道課 市民課
8	デジタルデバйд対策の充実	高齢者などを対象としたスマホ教室や出前講座などを実施し、誰一人取り残さない人に優しいデジタル化を目指します。	14 万円	DX 推進課
9	BaaS 事業	市内企業が運行するシャトルバスに市民も乗車する「湖西市 BaaS 事業」について、令和3年度に導入した LINE を活用した予約システムに加え、音声自動認識による電話予約サービスを導入するなど機能を拡充します。	1,200 万円	産業振興課
10	AI・RPA の利用促進	音声認識技術による議事録等の作成や、紙資料をデータ化する文字認識技術を導入し、業務のRPA化を一層促進することで、作業時間の短縮やミスの防止に努め、業務改善を図ります。	392 万円	DX 推進課
11	その他のDX推進事業	公共施設におけるWi-Fiの導入や市役所内のペーパーレス化推進など、市民の利便性向上と行政事務の効率化に向け、ICT等のデジタル技術を最大限に導入、活用していきます。	2,385 万円	DX 推進課
合計			1 億 2,663 万円	

## 用語解説

用語		説明
い	一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
き	基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。 財政調整基金、減債基金などがあります。
	寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。 使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
く	繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。 他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
け	経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
	県支出金	県が市に対して支出するものです。 県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
こ	国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めますが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。 負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
さ	歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
	歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
し	市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。 市債を起こすことを「起債」といいます。
	市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
	使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。 手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。 体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
ち	地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
	地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。



令和4年度

わかりやすい予算書

— 令和4年度湖西市予算概要 —

発行 令和4年4月  
編集 湖西市総務部財政課  
〒431-0492

静岡県湖西市吉美 3268 番地

TEL 053-576-1112

FAX 053-576-1115

E-mail [zaisei@city.kosai.lg.jp](mailto:zaisei@city.kosai.lg.jp)